

新緑がまぶしい季節になりました。過ごしやすい季節ではありますが、日によってはじりじりと日差しが照りつけ、徐々に夏へと近付いていることを感じます。子どもたちの健康状態にも注意しながら、安心して過ごせる環境をつくっていきます。

さて、子どもたちは新しい出会いに緊張と希望をもってサポートルームにやってきました。それぞれが様々な学習を通して、一緒にレベルアップしていく大切な仲間です。私たちサポートルームの職員はそんな子どもたちが、新しい人間関係や環境に慣れ、自信をもって学習できるようサポートしていきます。

～4月の指導から～

＜低学年＞勝ち負け「ニコニコプレイヤー」
「勝っても負けても笑顔で終わろう。」というめあてをもって学習に取り組みました。「リバーシ」、「4カード」、「お手玉シュート」という3つのゲームを行いました。時には連続で負けてしまい悔し涙を見せる姿もありましたが、気持ちを切り替え、最後には、笑顔で終えることができました。

＜高学年＞自己紹介「なりきり自己紹介」
友達や先生と自己紹介を通じてゲームをしました。楽しむ要素として、自分のものではない架空の人物の自己紹介カードが渡され、渡された人はその人になりきって紹介をしました。あたかも本当にその人が存在するかのように上手にふるまって話をしていました。聞いている人は、誰が架空の人物か見極めるために、全員の話を用意深く聞くことができました。

5月の指導内容（ソーシャルスキル・トレーニング）

テーマ	指導例
微細運動	身近な道具を使って手指の器用さを高める動きに慣れ、日常生活に必要な動作をしやすくします。
聞く	学校生活で大切となる先生や友達の話を用意して聞くという練習をしていきます。

○個人面談について

4月下旬から5月中旬にかけて個人面談を行っております。ご家庭でのお子さんの様子や、気になる点などをお聞かせいただき、指導に生かしていきます。面談の希望調査票の提出がまだの方は、担当まで直接ご相談ください。よろしくお願いいたします。